

地下構造物浮力防止工事 — 仮設（残置式）グラウンドアンカーア工法 —



本工事は既存構造物を解体し、地下構造物を残した状態で新設躯体を築造する工事で、地上部を解体していくと自重が軽くなり地下躯体に浮力が生じてしまう。そこで、地下底版部に浮力対策として、鉛直仮設グラウンドアンカーア工法が採用されました。

施工版レベルは、地上部解体前に狭隘な1FLに小型削孔機を設置し、耐高水圧対策として、地下ピット(GL-12.4m)から1FLまでガイド管を建込み施工を行いました。

施工数量	
施工本数	52本
アンカー延長	520.0m
アンカー長	10.0m (自由長6.5m + 定着長3.5m)
削孔径	φ135mm
アンカー仕様	Φ12.7mm×4

〒111-0052
東京都台東区柳橋2-19-6

T E L : 03-5825-3704 (営業本部)

F A X : 03-5825-3756 (営業本部)

U R L : <https://www.sanshin-corp.co.jp/>

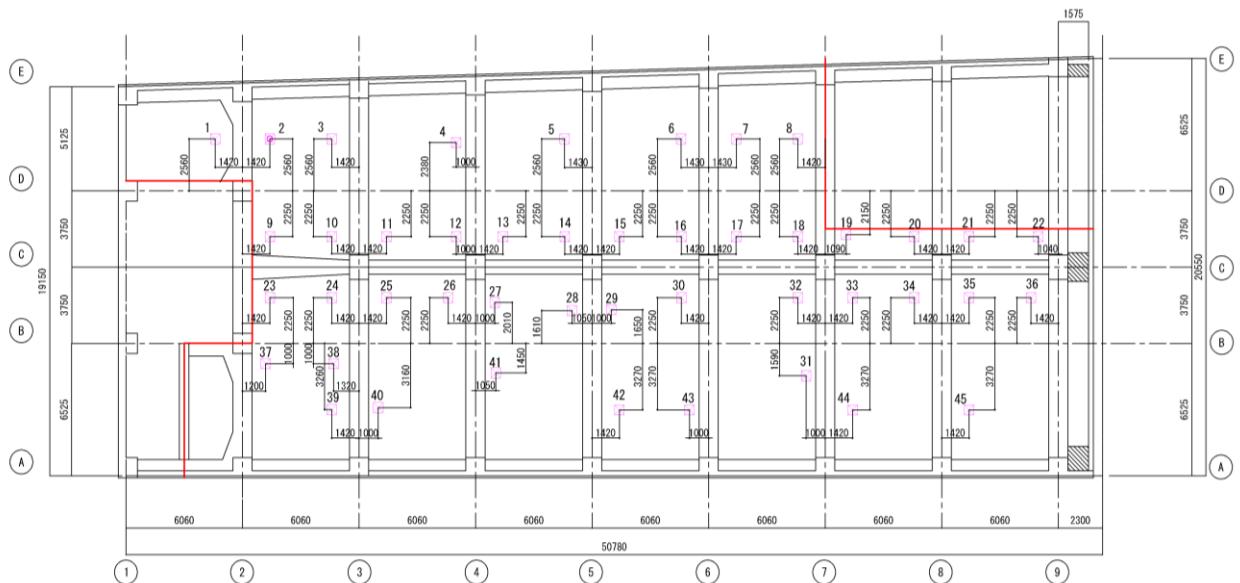
E-mail : sales@sanshin-corp.co.jp (営業本部)



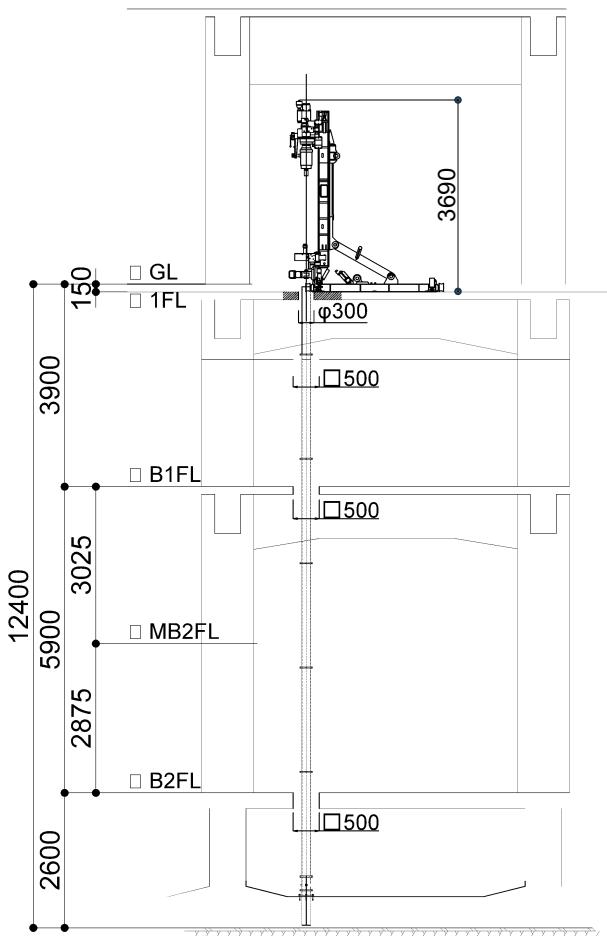
三信建設工業株式会社



平面図



断面図



ガイド管建込み状況



プラント



〒111-0052

東京都台東区柳橋2-19-6

T E L : 03-5825-3704 (営業本部)

F A X : 03-5825-3756 (営業本部)

U R L : <https://www.sanshin-corp.co.jp/>

E-mail : sales@sanshin-corp.co.jp (営業本部)



三信建設工業株式会社

